

# 竹の子だより

第127号 令和4年4月23日(土)発行  
発行責任者 晝場 浩司  
編集 明星会本部  
発行 社会福祉法人 明星会

【住所】〒250-0052  
神奈川県小田原市府川752-5  
【TEL】0465-32-7740  
【FAX】0465-32-7741

明星会HP



ご挨拶

## 理事長 安藤 進



昨年は、新型コロナウイルス感染症対策の強化に向けて各行事の中止及び縮小や利用者面会の自粛、家族会中止等の感染防止対策にご協力を頂きましてありがとうございます。現在、新型コロナウイルス感染は終息に向かっておりますので、一日も早く利用者の皆様笑顔溢れる学園生活に戻れるよう努力してまいります。

法人経営におきましては、令和4年～6年の中期計画を策定1. 経営組織のガバナンス強化 2. 法人経営改善・組織改革 3. 人事考課制度の強化・人材教育 4. 情報公開・情報提供を積極的に実施 5. 法人施設の大規模修繕に取り組む以上の5項目に基づき更なる改善に取り組んでまいります。また、法人の資源を活用した地域福祉活動の向上に努めてまいります。



## 総合施設長 晝場 浩司



平成6年の開設時から竹の子学園を支えてこられた坂井総合施設長が退任され、総合施設長を引き継ぐことになりました晝場です。

昨年4月に学園での仕事が始まり、すぐに新型コロナウイルスによる感染症クラスターが発生し、約半年間、感染症対策の日々になりました。市中感染が落ち着いてきた頃、少しずつ皆さんが日常生活をとり戻せるよう、職員一同あれこれと知恵を絞りながら、出張ローソン店やキッチンカー(カレーランチ)などを企画し、外出できないながらも、ひと時を楽しく過ごされました。また、感染症第6波の前には、外出や帰省も間に合いました。少しずつですが、皆さんの笑顔も戻ってきたように思います。

季節は春、本館北面に桃のような桜のような木が、ひときわきれいな淡い色の花を咲かせていました。春めき(足柄桜)という早咲きの品種で、園内を華やかに彩っています。

次の桜の季節は、皆さんと心からお花見を楽しめることを待ち望みます。



## 退任のごあいさつ

## 坂井 正志



令和4年3月31日をもって、総合施設長を退任することになりました。思い起こせば、昭和55年1980年4月に光海学園に入職してから42年が過ぎてしまいました。ジョン・レノンが凶弾に倒れ、「カラスなぞ鳴くの？カラスの勝手でしょう！」が流行った年でした。その志村けんさんも、もういません。平成4年頃から竹の子学園の開設準備に携わり、平成6年に竹の子学園の支援員になり、平成17年に施設長になりました。“何もしないのは後退である。常に地域福祉の為に事業展開を！”を信念に、突っ走った感があります。今後もお手伝いさせていただきます。長い間お世話になりました。



# 令和4年度 明星会事業所職員紹介

竹の子ホーム



竹の子ホームスタッフ



本部



竹の子ケアセンター



放課後等デイサービスほっぷ



パン工房ハッピー



ハッピー・ONE・STEP

公益事業  
(学習支援・居場所づくり)



相談支援センター エール



竹の子学園



1寮



2寮



3寮



4寮



竹の子  
学園



竹の子  
ケアセンター

ご利用者様  
～みんなえがお😊～

放課後等デイサービス  
ぽっぷ



竹の子  
ホーム



パン工房  
ハッピー



## 利用者満足度調査

竹の子ケアセンター、パン工房ハッピー、竹の子ホームの方々に、利用者満足度調査を実施致しました。調査にご協力いただきありがとうございました。調査にいただきました貴重なご意見をもとに、引き続き、更なるサービスの質の向上に取り組んでまいります。

特に、コロナ禍の現状、皆様にはあらゆる制限をかけてしまっていることと思えます。外出や帰宅の範囲、旅行等イベントの自粛等々。世の中の状況等によりませんが、無事に「日常」を取り戻すことができれば、また皆様と一緒に、たくさん楽しみたいと思っております。

利用者満足度調査の結果報告は明星会ホームページにて掲載致しましたのでご覧ください。

今後もお気付きの点がございましたら、お気軽に職員へお声掛けください。(清田)

### NEWS ケアセンター 福祉車補助成



日本財団様より助成いただき、令和四年三月二十五日に日産セレナが竹の子ケアセンターに納車されました。

この事業により、利用者様の送迎サービスを安定して提供することで、目標である稼働率100%に近づける事が期待できます。

安全運転で大切に使用していきます。(佐藤)



## 役員会等開催報告

〔令和三年度 第四回理事会〕

令和四年一月二十日、竹の子学園ヴィーホール一階にて開催。令和三年度補助金等申請予定、法人内問題解決に関する規則についての報告。決議事項は以下の通り。議案第一号「竹の子ケアセンター送迎車両の購入について」、議案第二号「令和三年度第二次補正予算案について」、議案第三号「限定職員就業規則の制定及び諸規程の改定について」、議案第四号「就労準備支援事業参入について」が承認されました。

## 地域生活支援拠点等事業

人生には様々な節目があります。学校卒業、就職、親元からの独立、家族の急病、家族との別れ(死)：しかし、どのようなことがあっても、住み慣れた地域で暮らし続けたいと思う方は少なくないと思います。

県西地域では、令和四年四月から、地域生活支援拠点等事業の本格運用が始まります。この事業は、①相談②緊急時の受け入れ、対応③体験の機会・場の確保④専門的人材の確保・養成⑤地域の体制づくりの五つの機能をもつ障がい児者の生活を地域全体で支える仕組みです。今後、竹の子学園、相談支援センターエール／りあんは、この事業の一端を担います。

皆様が、住み慣れた地域で、希望の生活が送れるよう、更に支援力向上に努めて参りたいと思います。(山田)

〔令和三年度 第五回理事会〕

令和四年三月十五日、竹の子学園ヴィーホール一階にて開催。神奈川県指導監査の指摘事項及び改善結果報告及び理事長より第二回職務執行状況報告。決議事項については以下の通り。議案第一号「令和四年度事業計画案について」、議案第二号「施設の長他重要な職員の解任及び令和四年度体制について」、議案第三号「令和四年度予算案について」、議案第四号「役員等賠償責任保険契約について」、議案第五号「福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金支給に関する規程の制定及び諸規程改定について」が承認されました。(藤澤)

## 善意の気持ち

Thank You feelings of good intentions

ありがとう



- ▼社会福祉法人 小田原市社会福祉協議会様 みかん
- ▼株式会社小田原給食センター様 牛乳・食パン
- ▼社会福祉法人 神奈川県共同募金会様 お茶、お菓子等
- ▼鈴木 紀子様 お米、寄付金



## 法人全体研修

今年度、竹の子学園が神奈川県障害者支援施設「意思決定支援簡易想定モデル事業」の対象施設となったことから、一月二十二日、法人内常勤職員を対象に廣澤サービス管理責任者による『竹の子学園における意思決定支援の取り組み』の研修を行いました。利用者様の意思を汲み取る為に日々の生活の中から利用者様の事をたくさん知る事、知る為にはどのような支援をしたら良いか、どのようなツールがあるのか等、研修で学んだことを支援員皆で共有し、利用者様の生活が豊かになるように取り組んでいく事を再認識した研修となりました。(田邊)

## 新職員紹介



藤本 凌太  
四月から竹の子学園で働かせていただきます。精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。



星野 康幸  
四月から竹の子学園で働かせていただきます。趣味はテニスです。よろしくお願ひします。

## 退職職員

竹の子学園

奥津 知子



皆様に支えられて多くの事を学ばせていただきました。明星会での十四年間、楽しい思い出がいっぱいあります。本当にありがとうございました。



吉田 くるみ  
お世話になりました。

